

# 平成25年度概算要求における 宇宙開発利用関係予算について

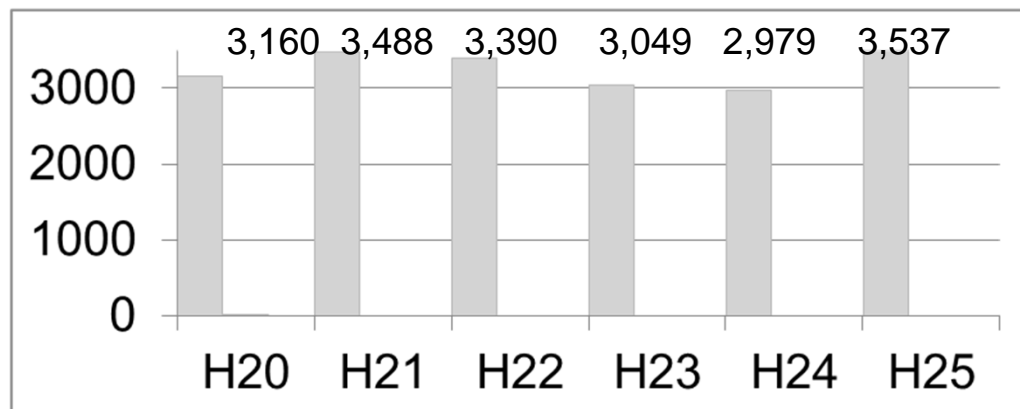
平 成 2 4 年 9 月  
内 閣 府 宇 宙 戦 略 室

# 平成25年度概算要求における宇宙関係予算

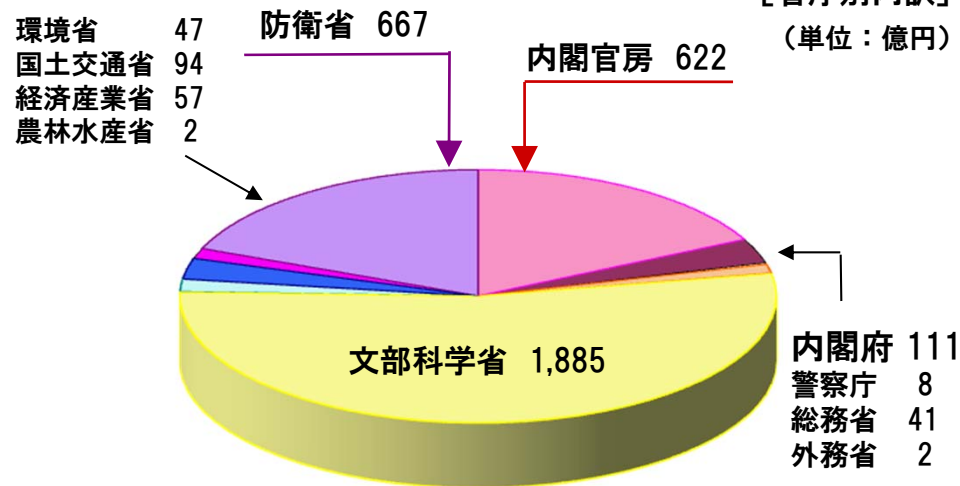
[全府省] 平成25年度概算要求 3,537億円 (対前年度当初予算比558億円増(18.7%増))

一般要求 3,018億円 特別重点要求+重点要求 498億円 東日本大震災復興特別会計 22億円

[宇宙関係予算の推移] (単位: 億円)



[省庁別内訳] (単位: 億円)



[内訳] (単位: 億円)

府省名	24年度 当初予算 (①)	25年度				概算要求 (⑥=②+③+④+⑤)	対前年度増▲減 (増▲減比) (⑥-①)
		一般要求 (②)	特別重点要求 (③)	重点要求 (④)	復興特会 (⑤)		
内閣官房	630	611	-	11	-	622	▲8 (▲1.3%)
内閣府	112	109	-	2	-	111	▲1 (▲0.8%)
警察庁	8	8	-	-	-	8	+0 (+3.8%)
総務省	40	22	-	1	18	41	+1 (+3.4%)
外務省	2	2	-	-	-	2	▲0 (▲9.1%)
文部科学省	1,739	1,477	15	393	-	1,885	+146 (+8.4%)
農林水産省	4	2	-	-	-	2	▲2 (▲58.8%)
経済産業省	37	32	-	25	-	57	+20 (+53.9%)
国土交通省	96	94	-	-	-	94	▲2 (▲2.1%)
環境省	24	10	37	-	-	47	+24 (+99.9%)
防衛省	288	651	-	13	4	667	+379 (+131.8%)
合計	2,979	3,018	52	445	22	3,537	+558 (+18.7%)

(係数については、四捨五入によっているので計と符合しないことがある。)

# 平成25年度概算要求（宇宙関係予算）【各府省の主な施策】

## 全府省庁合計 3,537億円

<b>【内閣官房】</b>	<b>62,230</b>	<b>(▲790)</b>	<b>【農林水産省】</b>	<b>169</b>	<b>(▲242)</b>
● 情報収集衛星関係経費	62,215	(▲787)	○ 農林水産施策におけるリモートセンシング技術の活用	26	(▲27)
<b>【内閣府】</b>	<b>11,095</b>	<b>(▲85)</b>	○ 農林水産施策における衛星測位技術の活用	144	(▲215)
○ 実用準天頂衛星システムの開発・整備・運用	10,553	(▲50)	<b>【経済産業省】</b>	<b>5,737</b>	<b>(+2,008)</b>
● 宇宙空間の戦略的利用の推進	179	(新規)	● 超高分解能合成開口レーダの小型化技術の研究開発	2,495	(+2,495)
● 宇宙輸送戦略の立案	23	(新規)	○ ハイパースペクトルセンサ等の研究開発	1,530	(▲270)
○ 衛星通信回線の利用料(防災)	141	(+32)	○ 石油資源遠隔探知技術の研究開発	740	(▲131)
<b>【警察庁】</b>	<b>818</b>	<b>(+30)</b>	○ 宇宙産業技術情報基盤整備研究開発(SERVISプロジェクト)	127	(▲23)
○ 高解像度衛星画像解析システムの運用・通信衛星使用料等	818	(+30)	○ 準天頂衛星システム利用実証事業	50	(新規)
<b>【総務省】</b>	<b>4,107</b>	<b>(+135)</b>	<b>【国土交通省】</b>	<b>9,402</b>	<b>(▲200)</b>
■ 災害時に有効な衛星通信ネットワークの研究開発	1,548	(+549)	○ 静止気象衛星業務等	8,329	(▲114)
● 将来の衛星通信技術の検討	100	(新規)	○ 人工衛星の測量分野への利活用	920	(▲105)
○ 宇宙通信システム技術に関する研究開発	2,062	(▲23)	<b>【環境省】</b>	<b>4,736</b>	<b>(+2,367)</b>
■ 消防庁ヘリコプターにおけるヘリサットの整備	294	(±0)	○ 温室効果ガス観測技術衛星「いぶき」(GOSAT)による地球環境観測事業	110	(▲10)
<b>【外務省】</b>	<b>189</b>	<b>(▲19)</b>	● 温室効果ガス観測技術衛星後継機(GOSAT-2)開発体制整備等	3,700	(+2,348)
○ 衛星画像判読分析支援	173	(▲20)	○ 衛星による地球環境観測経費	774	(+81)
○ 宇宙外交推進費	15	(+1)	<b>【防衛省】</b>	<b>66,721</b>	<b>(+37,934)</b>
<b>【文部科学省】</b>	<b>188,499</b>	<b>(+14,640)</b>	●■ Xバンド衛星通信中継機能等の整備・運営事業を含む衛星通信の利用	21,647	(+8,718)
○ イプシロンロケット	8,200	(+2,590)	○ 商用画像衛星の利用等	7,491	(▲344)
● 小惑星探査機「はやぶさ2」開発	11,399	(+8,412)	● 宇宙を利用したC4ISRの機能強化のための調査・研究	1,157	(▲761)
○ 日本実験棟「きぼう」の運用・科学研究等	14,087	(▲299)	○ 弾道ミサイル防衛(BMD)(宇宙関連)	36,414	(+30,326)
○ 宇宙ステーション補給機(HTV)	24,384	(±0)			
● 陸域観測技術衛星2号(ALOS-2)の衛星開発	14,618	(+11,036)			
● 温室効果ガス観測技術衛星後継機(GOSAT-2)の研究開発	400	(新規)			

各府省庁予算の単位は百万円。( )内は対前年度当初予算比+増▲減。  
 ●は特別重点要求、重点要求を含む事業。■は東日本復興特別会計を含む事業。  
 四捨五入の関係で合計は必ずしも一致しない。

## 平成25年度概算要求（特別重点要求、重点要求、東日本大震災復興特別会計）（宇宙関係予算）【各府省の施策】

### 全府省庁合計（特別重点要求） 52億円

<b>【文部科学省】</b>	<b>1,547</b>
● 温室効果ガス観測技術衛星後継機(GOSAT-2)の研究開発	400
● 温室効果ガス観測技術衛星「いぶき」(GOSAT)の運用	1,146
<b>【環境省】</b>	<b>3,700</b>
● 温室効果ガス観測技術衛星後継機(GOSAT-2)開発体制整備等	3,700

### 全府省庁合計（東日本大震災復興特別会計） 22億円

<b>【総務省】</b>	<b>1842</b>
■ 災害時に有効な衛星通信ネットワークの研究開発	1,548
■ 消防庁ヘリコプターにおけるヘリサットの整備	294
<b>【防衛省】</b>	<b>350</b>
■ 船舶電話の更新に伴う準備工事	350

### 全府省庁合計（重点要求） 445億円

<b>【内閣官房】</b>	<b>1,139</b>
● 情報収集衛星光学7号機の開発	1,139
<b>【内閣府】</b>	<b>202</b>
● 宇宙空間の戦略的利用の推進	179
● 宇宙輸送戦略の立案	23
<b>【総務省】</b>	<b>100</b>
● 将来の衛星通信技術の検討	100
<b>【文部科学省】</b>	<b>39,281</b>
● 小惑星探査機「はやぶさ2」の開発	11,399
● 水循環観測技術衛星「しずく」(GCOM-W)のデータ利用研究	898
● 気候変動観測衛星「GCOM-C」の衛星開発	2,763
● 全球降水観測/二周波降水レーダ(GPM/DPR)のセンサ開発	7,990
● 雲エアロゾル放射ミッション/雲プロファイリングレーダ(EarthCARE/CPR)のセンサ開発	1,614
● 陸域観測技術衛星2号(ALOS-2)の衛星開発	14,618
<b>【経済産業省】</b>	<b>2,495</b>
● 超高分解能合成開口レーダの小型化技術の研究開発	2,495
<b>【防衛省】</b>	<b>1,320</b>
● 衛星通信回線の維持及び機能向上	1,001
● 宇宙状況監視システムの基礎的運用研究等	320

各府省庁予算の単位は百万円。  
四捨五入の関係で合計は必ずしも一致しない。

# 宇宙開発利用関係予算[各府省別(1)]

(単位:百万円)

府省名	施策名	24年度 予算 (1)	25年度 概算要求 (2)	対前年度		施策の説明	備考
				増▲減額 ③=②-①	伸率 ③/①		
宇宙関係経費		297,923	353,702	55,779	(18.7%)		
内閣官房		63,020	62,230	▲ 790	(▲ 1.3%)		
	情報収集衛星関係経費	63,002	62,215	▲ 787	(▲ 1.2%)	情報収集衛星の開発・運用	一部重点含む
	宇宙開発戦略本部事務費	18	15	▲ 3	(▲ 17.6%)	宇宙開発戦略本部事務局の運営に必要な経費	
内閣府		11,180	11,095	▲ 85	(▲ 0.8%)		
	総合防災情報システム整備	319	0	▲ 319	(▲ 100.0%)	人工衛星等を活用した被害早期把握機能(RAS)の整備	
	衛星通信回線の利用料	109	141	32	(29.6%)	災害発生時の官邸と現地対策本部等との通信手段としての通信衛星利用料	
	準天頂衛星システムの開発・整備・運用	10,604	10,553	▲ 50	(▲ 0.5%)		
	宇宙開発利用の推進	148	401	252	(170.3%)	宇宙開発利用に関する施策の推進に必要な一般事務費	
	衛星データ利用促進プラットフォーム整備・運用	62	98	36	(58.4%)	衛星データ利用促進プラットフォームを運用及び衛星データの処理機能等の機能を付加	
	宇宙空間の戦略的利用の推進	0	179	179	-		
	宇宙開発利用推進のための啓発活動	0	11	11	-	関係者への理解・普及を促すための啓発活動	重点
	宇宙開発利用促進のための社会実証	0	138	138	-	新たな活用方法などを開拓するための社会実証	重点
	スペースデブリ等宇宙状況監視・解析のための調査	0	30	30	-	スペースデブリなど宇宙開発に必要な宇宙状況監視のための調査研究	重点
	宇宙輸送戦略の立案	0	23	23	-	宇宙輸送に係る我が国の中長期的な戦略立案に資するための調査等	重点
	宇宙開発利用政策事務費	86	101	15	(16.9%)	宇宙戦略室の運営に必要な経費	

## 宇宙開発利用関係予算[各府省別(2)]

(単位:百万円)

府省名	施策名	24年度 予算 (①)	25年度 概算要求 (②)	対前年度		施策の説明	備考
				増▲減額 ③=②-①	伸率 ③/①		
警察庁		787	818	30	(3.8%)		
	高解像度衛星画像解析システムの運用・通信衛星使用料等	787	818	30	(3.8%)		
	高解像度衛星画像解析システムの運用	271	298	27	(9.9%)	衛星画像供給業者より購入した衛星画像を解析し、警察活動に活用	
	通信衛星使用料	471	472	1	(0.2%)	衛星情報接続サービスを利用して現場映像等を警察活動に活用	
	政府間端末等の運用	45	48	3	(6.3%)	情報収集衛星の利用その他の手段により得られる画像分析を行うための機器・設備の保守	
総務省		3,972	4,107	135	(3.4%)		
	災害時に有効な衛星通信ネットワークの研究開発	999	1,548	549	(54.9%)	一つの地球局で複数の通信方式に対応可能とする技術等の研究開発	復興特会
	将来の衛星通信技術の検討	0	100	100	-	将来実現が求められる衛星通信技術について、ユーザーニーズを踏まえた検討	重点
	準天頂衛星時刻管理系設備の運用	79	79	0	(0.0%)	研究開発を進めてきた準天頂衛星初号機「みちびき」の時刻管理系の実証運用	
	宇宙通信システム技術に関する研究開発	2,085	2,062	▲ 23	(▲ 1.1%)	独立行政法人情報通信研究機構(NICT)の宇宙通信分野の基礎的研究開発	
	地上／衛星共用携帯電話システムの研究開発	490	0	▲ 490	(▲ 100.0%)	地上の携帯電話システムと衛星携帯電話システムとの周波数共用技術等の研究開発	
	全国瞬時警報システム(J-ALERT)の衛星回線利用料	7	7	0	(0.0%)	全国瞬時警報システムの情報伝達において衛星回線を利用する	
	地域衛星通信ネットワークの利用	17	17	0	(0.0%)	災害時に国と地方公共団体及び地方公共団体間を結ぶ通信ネットワーク	
	消防庁ヘリコプターにおけるヘリサットの整備	294	294	0	(0.0%)	ヘリコプターから衛星に直接電波を送信し、被災地情報をリアルタイムで伝送	復興特会

# 宇宙開発利用関係予算[各府省別(3)]

(単位:百万円)

府省名	施策名	24年度 予算 (①)	25年度 概算要求 (②)	対前年度		施策の説明	備考
				増▲減額 ③=②-①	伸率 ③/①		
外務省		208	189	▲ 19	(▲ 9.1%)		
	衛星画像判読分析支援	193	173	▲ 20	(▲ 10.3%)	衛星画像情報を活用するための設備・機材の調達・保守、及び関連データ収集・調達研究等	
	宇宙外交推進費	14	15	1	(6.7%)	「宇宙外交」を推進するための会議費及び旅費	
文部科学省		173,858	188,499	14,640	(8.4%)		
JAXA 運営費交付金(自己収入額控除後)		119,758	115,576	▲ 4,183	(▲ 3.5%)		
	1. 基幹システム関連経費	24,109	26,682	2,573	(10.7%)		
	イプシロンロケット	5,610	8,200	2,590	(46.2%)	イプシロンロケットの開発と打上げ関連設備の整備	
	宇宙ステーション補給システムへの回収機能の付加(HTV-R)	50	50	0	(0.0%)	HTVに回収機能を付加し、有人宇宙活動につながる基礎技術実証	
	基幹ロケット高度化	589	685	96	(16.4%)	H-II Aロケット能力向上	
	基幹システムの維持 等	17,861	17,747	▲ 114	(▲ 0.6%)	打上げ射場設備等の維持運用、地上局の維持運用、ロケット製作用関連設備等の維持運用、追跡ネットワーク維持、環境試験設備維持 等	
	2. 宇宙環境利用関連経費	4,621	4,608	▲ 13	(▲ 0.3%)	日本実験棟「きぼう」を利用した宇宙実験の実施や宇宙医学研究等の推進、宇宙環境利用研究の推進、第2期利用に向けた実験装置開発・実験準備 等	

# 宇宙開発利用関係予算[各府省別(4)]

(単位:百万円)

府省名	施策名	24年度 予算 (1)	25年度 概算要求 (2)	対前年度		施策の説明	備考
				増▲減額 ③=②-①	伸率 ③/①		
	3. 衛星利用推進関連経費	12,686	6,633	▲ 6,053	(▲ 47.7%)		
	陸域観測技術衛星2号(ALOS-2)の衛星開発	3,581	0	▲ 3,581	(▲ 100.0%)		
	陸域観測技術衛星3号(ALOS-3)の衛星開発	98	0	▲ 98	(▲ 100.0%)		
	次世代情報通信衛星	0	50	50	-	新規事業(JAXA)、総務省と協力事業	
	データ中継衛星「こだま」の継続確保	309	441	132	(42.6%)	後継のデータ中継衛星システム構築	
	軌道上衛星の運用(利用衛星、交付金分) (DRTS、ETS-8、WINDS)	1,821	1,336	▲ 486	(▲ 26.7%)	通信衛星の運用	
	準天頂衛星の運用	1,243	850	▲ 393	(▲ 31.6%)	準天頂衛星初号機「みちびき」の運用	
	利用推進関連設備の維持 等	4,649	3,847	▲ 802	(▲ 17.2%)	地球観測データ総合管理・提供システムの運用・更新及び地球観測データ通信局(鳩山)の維持・運営、地球観測データ利用促進関連経費 等	
	災害観測・監視システムの整備 等(次世代情報通信衛星の研究)	50	0	▲ 50	(▲ 100.0%)		
	災害観測・監視システムの整備 等	933	109	▲ 824	(▲ 88.3%)		
	4. 技術研究関連経費	11,588	10,965	▲ 623	(▲ 5.4%)		
	宇宙太陽光発電技術の研究	300	350	50	(16.7%)	宇宙太陽発電システム(SSPS)の実用化に向けた見通しをつける為の地上技術実証	
	スペースデブリ対策技術の研究	378	350	▲ 28	(▲ 7.4%)	スペースデブリ対策技術の研究	
	将来研究(先行・萌芽、将来輸送系、共通基盤技術)	1,655	1,559	▲ 96	(▲ 5.8%)	共通基盤技術等の研究開発	
	基礎・基盤施設維持運営費	5,085	4,788	▲ 297	(▲ 5.8%)	三鷹・調布地区、筑波地区、角田地区	
	情報システム関連	4,171	3,918	▲ 253	(▲ 6.1%)	スパコン等の維持、情報技術関連の技術開発	
	5. 航空関連経費	3,466	3,315	▲ 151	(▲ 4.4%)		



# 宇宙開発利用関係予算[各府省別(5)]

(単位:百万円)

府省名	施策名	24年度 予算 (①)	25年度 概算要求 (②)	対前年度		施策の説明	備考
				増▲減額 ③=②-①	伸率 ③/①		
6.	宇宙科学関連経費	18,220	14,246	▲ 3,974	(▲ 21.8%)		
	水星探査機Bepi Colombo	2,993	644	▲ 2,349	(▲ 78.5%)	水星の内部・表層・大気・磁気圏にわたる総合的観測	
	小型科学衛星シリーズ	3,744	2,601	▲ 1,143	(▲ 30.5%)	低コスト・短納期かつ科学ミッションの多様性に対応可能な小型衛星を開発	
	第26号科学衛星(ASTRO-H)	3,670	3,670	0	(0.0%)	X線天文衛星「ASTRO-H」の開発	
	軌道上衛星の運用(科学衛星)	1,667	1,651	▲ 16	(▲ 0.9%)	科学衛星や探査機等の運用	
	学術研究・実験 等	3,501	3,565	64	(1.8%)		
	宇宙科学施設維持	2,645	2,115	▲ 530	(▲ 20.1%)	研究観測設備維持、相模原キャンパス施設維持、科学衛星データ利用経費 等	
7.	月・惑星探査関連経費	3,536	11,982	8,446	(238.8%)		
	小惑星探査機「はやぶさ2」の開発	2,987	11,399	8,412	(281.6%)		重点
	月・探査ミッション研究・推進	549	583	33	(6.0%)		
8.	信頼性向上プログラム	8,837	7,076	▲ 1,761	(▲ 19.9%)	ロケット・衛星に係る総合的技術力を継続的に発展・維持向上させるための取組	
9.	産業振興基盤の強化	2,075	1,974	▲ 101	(▲ 4.9%)		
10.	国際協力の推進	742	646	▲ 95	(▲ 12.9%)		
11.	事業推進関連経費	8,255	7,814	▲ 440	(▲ 5.3%)		
12.	人件費・間接経費等	21,623	19,634	▲ 1,989	(▲ 9.2%)	自己収入を含む	

# 宇宙開発利用関係予算[各府省別(6)]

(単位:百万円)

府省名	施策名	24年度 予算 (①)	25年度 概算要求 (②)	対前年度		施策の説明	備考
				増▲減額 ③=②-①	伸率 ③/①		
JAXA 補助金		52,252	71,076	18,824	(36.0%)		
	1. 宇宙ステーション運用等	34,149	33,863	▲ 286	(▲ 0.8%)		
	日本実験棟(JEM)運用等	9,765	9,479	▲ 286	(▲ 2.9%)	日本実験棟「きぼう」(JEM)の運用を推進	
	宇宙ステーション補給機「こうのとり」(HTV)	24,384	24,384	0	(0.0%)	宇宙ステーション補給機(HTV)を年間1機打ち上げる	
	2. 施設整備費	7,096	6,552	▲ 544	(▲ 7.7%)	筑波宇宙センター用地取得、セキュリティの強化、勝浦追跡管制局改修、種子島大崎発電所建設、筑波宇宙センター施設老朽化更新(受変電設備、空調等) 等	
	3. 全球地球観測システム構築の推進	11,007	30,661	19,654	(178.6%)		
	温室効果ガス観測技術衛星後継機(GOSAT-2)	0	400	400	-		特別重点
	気候変動観測衛星「GCOM-C」	2,843	2,843	0	(0.0%)	多波長光学放射計(SGLI)により、雲・エアロゾル、海面、植生、積雪分布等の連続観測	一部重点含む
	全球降水観測/二周波降水レーダ(GPM/DPR)	3,624	8,045	4,421	(122.0%)	熱帯降雨観測衛星(TRMM)後継機開発	一部重点含む
	雲エアロゾル放射ミッション/雲プロファイリングレーダ(EarthCARE/CPR)	2,062	1,730	▲ 332	(▲ 16.1%)	気象予報、気候変動予測の精度向上のためのCPR(雲プロファイリングレーダ)と地上システムの開発	一部重点含む
	陸域観測技術衛星2号(ALOS-2)の衛星開発	0	14,618	14,618	-	ALOS-2衛星システムの開発、関連地上設備の整備	重点
	陸域観測技術衛星3号(ALOS-3)の衛星開発	0	98	98	-	ALOS-3衛星システムの開発、関連地上設備の整備	
	軌道上衛星の運用(利用衛星、補助金分)(GOSAT、GCOM-W1、ALOS)	2,478	2,927	449	(18.1%)	地球観測衛星の運用	一部特別重点、重点含む

## 宇宙開発利用関係予算[各府省別(7)]

(単位:百万円)

府省名	施策名	24年度 予算 (①)	25年度 概算要求 (②)	対前年度		施策の説明	備考
				増▲減額 ③=②-①	伸率 ③/①		
文部科学省 内局		1,848	1,847	▲ 1	(▲ 0.1%)		
	1. 宇宙科学技術推進調整委託費	428	428	0	(0.0%)	人工衛星利用上の各種研究開発の委託費用	
	2. 宇宙・航空分野の戦略的研究開発・国際展開の推進等	98	98	0	(0.0%)		
	3. 気候変動適応戦略イニシアチブ	999	998	▲ 1	(▲ 0.1%)	地球観測・予測データ等の多種多様なデータを統合・解析する共通のプラットフォームを整備するとともにそこから創出される成果を気候変動適応策等に活用するための研究開発を推進する	
	4. 最先端超小型衛星の研究開発	285	285	0	(0.0%)	大学、中小企業と宇宙新興国の協力で最大4機の超小型衛星の開発	
	5. 全球地球観測システム構築推進事務	39	39	0	(0.0%)		
農林水産省		412	169	▲ 242	(▲ 58.8%)		
	農林水産施策におけるリモートセンシング技術の活用	52	26	▲ 27	(▲ 51.2%)		
	農林水産施策における衛星測位技術の活用	359	144	▲ 215	(▲ 59.9%)		

## 宇宙開発利用関係予算[各府省別(8)]

(単位:百万円)

府省名	施策名	24年度 予算 (①)	25年度 概算要求 (②)	対前年度		施策の説明	備考
				増▲減額 ③=②-①	伸率 ③/①		
経済産業省		3,729	5,737	2,008	(53.9%)		
	超高分解能合成開口レーダの小型化技術(ASNARO2)の研究開発	0	2,495	2,495	-		重点
	空中発射システムの研究開発	149	127	▲ 23	(▲ 15.0%)	空中発射システムの構築、基盤技術の開発、法規制等に係る調査	
	宇宙産業技術情報基盤整備研究開発(SERVISプロジェクト)	150	128	▲ 23	(▲ 15.0%)	民生部品・民生技術の宇宙転用	
	石油資源遠隔探知技術の研究開発	870	740	▲ 131	(▲ 15.0%)	地球観測センサASTER、PALSERを用いて石油資源遠隔探知技術の確立、向上	
	極軌道プラットフォーム搭載用資源探査観測システム/次世代合成開口レーダ等の研究開発	80	68	▲ 12	(▲ 15.0%)	地球観測センサASTER、PALSERの校正	
	ハイパースペクトルセンサ等の研究開発	1,800	1,530	▲ 270	(▲ 15.0%)	ハイパースペクトル及びマルチスペクトルセンサの開発	
	次世代地球観測衛星利用基盤技術の研究開発	530	451	▲ 80	(▲ 15.0%)	ハイパースペクトルセンサからのデータの解析技術の確立	
	太陽光発電無線送受電技術の研究開発	150	150	0	(0.0%)	宇宙太陽光システムの無線送受電技術の確立	
	準天頂衛星システム利用実証事業	0	50	50	-	準天頂衛星システムを活用したビジネス化を目指す事業者支援(補助金)	

## 宇宙開発利用関係予算[各府省別(9)]

(単位:百万円)

府省名	施策名	24年度 予算 ①	25年度 概算要求 ②	対前年度		施策の説明	備考
				増▲減額 ③=②-①	伸率 ③/①		
国土交通省		9,603	9,402	▲ 200	(▲ 2.1%)		
	人工衛星の測量分野への利活用(測位分野)	928	827	▲ 102	(▲ 11.0%)	電子基準点のマルチGNSS化・中央局の機器整備	
	人工衛星の測量分野への利活用(リモートセンシング分野)	97	93	▲ 3	(▲ 3.4%)	地球地図データの整備	
	マルチGNSSによる高精度測位技術の開発	100	120	20	(20.2%)	マルチGNSSを統合的に利用して測量等を行う技術の開発及び標準化	
	静止気象衛星業務等	8,443	8,329	▲ 114	(▲ 1.4%)	ひまわり6号・7号の運営、ひまわり8号・9号の整備	
	交通分野における高度な制御・管理システムの技術開発	34	33	▲ 1	(▲ 3.0%)	鉄道・自動車等の輸送モード間で応用・共通化を図るための技術的検討	

# 宇宙開発利用関係予算[各府省別(10)]

(単位:百万円)

府省名	施策名	24年度 予算 (①)	25年度 概算要求 (②)	対前年度		施策の説明	備考
				増▲減額 ③=②-①	伸率 ③/①		
環境省		2,369	4,736	2,367	(99.9%)		
	いぶき観測体制強化及びいぶき後継機開発体制整備等	1,472	3,810	2,338	(158.9%)	「いぶき」(GOSAT)シリーズ化	
	いぶき(GOSAT)観測体制強化及びいぶき後継機開発体制整備	1,352	3,700	2,348	(173.7%)	いぶき後継機開発及び並行して実施している地上の観測体制強化等	特別重点
	温室効果ガス観測技術衛星「いぶき」による地球環境観測事業	120	110	▲ 10	(▲ 8.1%)	「いぶき」現行機による地球環境観測事業(観測データの品質管理を目的とした検証等を実施)	
	衛星による地球環境観測経費	692	774	81	(11.7%)	GOSATのデータ研究・解析費用	
	アジア地域渡り鳥等国際共同研究推進	11	9	▲ 2	(▲ 18.5%)	アホウドリに発信器を装着し、人工衛星を用いたアルゴスシステムにより、巣立ち後の行動圏の比較・解明等を行う。	
	渡り鳥の飛来経路の解明事業	24	24	0	(0.1%)	渡り鳥の飛来経路を衛星追跡により解明する。	
	発生地周辺への渡り鳥の飛来経路調査	18	0	▲ 18	(▲ 100.0%)	鳥インフルエンザ等の感染症が発生した際の緊急時の対応	
	希少野生動物野生順化特別事業	75	80	5	(6.5%)	GPSアルゴスシステムにより放鳥個体の確実なモニタリングを実施	
	海洋環境モニタリング多様化推進事業	5	14	10	(198.3%)	油流出事故が発生した際の衛星を利用したモニタリングの実施	
	北西太平洋地域海行動計画推進費	28	25	▲ 3	(▲ 9.4%)	人工衛星を利用した海洋環境モニタリングシステム「環日本海海洋環境ウォッチシステム」の整備・維持運営・改善	
	海洋環境衛星モニタリング調査	44	0	▲ 44	(▲ 100.0%)	東日本大震災により流出した漂流物について、衛星を利用したモニタリング実施	

## 宇宙開発利用関係予算[各府省別(11)]

(単位:百万円)

府省名	施策名	24年度 予算 (①)	25年度 概算要求 (②)	対前年度		施策の説明	備考
				増▲減額 ③=②-①	伸率 ③/①		
防衛省		28,787	66,721	37,934	(131.8%)		
	衛星通信、商用画像衛星の利用等	20,779	29,148	8,369	(40.3%)		
	Xバンド衛星通信中継機能等の整備・運営事業を含む衛星通信の利用	12,930	21,647	8,718	(67.4%)	通信衛星利用料	一部重点、復興特会含む
	商用画像衛星の利用等	7,836	7,491	▲ 344	(▲ 4.4%)	商用画像衛星利用料	
	気象衛星情報の利用	14	9	▲ 4	(▲ 32.4%)		
	宇宙を利用したC4ISRの機能強化のための調査・研究	1,918	1,157	▲ 761	(▲ 39.7%)	衛星を含めた将来装備システムの実験等	一部重点含む
	弾道ミサイル防衛(BMD)(宇宙関連)	6,088	36,414	30,326	(498.1%)	弾道ミサイル攻撃への対応事業の宇宙関連事業分	
	米空軍宇宙基礎課程	1	2	0	(20.6%)	課程への派遣	